

## 新型コロナウイルスワクチン接種に向けた準備状況について

神奈川県から県内市町村へのワクチン供給量と時期が示され、本市にも4月5日の週以降、順次ワクチンが供給されることが決定しました。これを受けて4月12日の週から、高齢者施設での接種を開始します。

また、市内集団接種会場や病院・診療所に、ファイザー社製ワクチンの配送を行う「ワクチン配送管理センター」を次のとおり設置します。

### 1 施設接種開始時のワクチン供給量及び施設選定の考え方

#### (1) 4月のワクチン供給量

供給時期	接種時期	横浜市に供給される ワクチン箱数	接種可能回数 (※)	県全体の配布 数(参考)
4/5の週	※4/12の週から高齢者施設等での接種を開始予定。個別通知の送付は、5月以降のワクチン供給量により判断します。	2箱	1,950回分	4箱
4/12の週		7箱	6,825回分	20箱
4/19の週		8箱	7,800回分	20箱
4/26の週		1箱	975回分	—
合計		18箱	17,550回分	44箱

※1箱=975回接種分(1バイアル5回接種)

#### (2) 施設選定の考え方

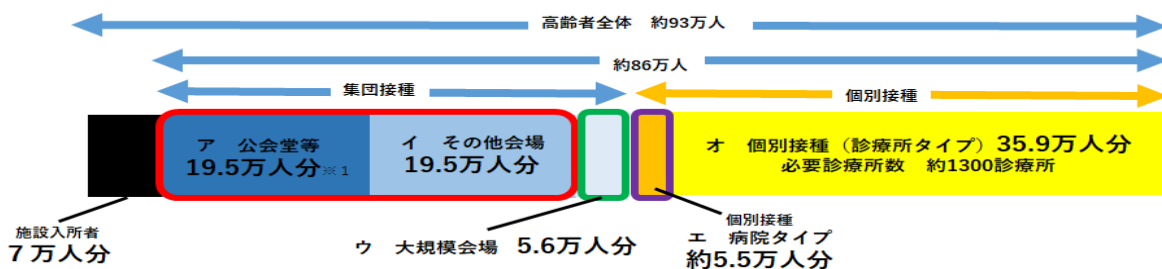
介護老人保健施設や特別養護老人ホームなど、要介護度や医療依存度が高い方が多く入所し、かつ常勤医師の配置や協力医療機関の連携が可能な施設

なお現在、高齢者施設向けに接種に関する意向調査を実施しており、上記の考え方や調査結果を踏まえ、医療機関と連携して早期の接種実施が可能な施設を選定します。

### 2 高齢者のワクチン接種見込み

市内高齢者数約93万人から施設入所者(約7万人)を除いた約86万人に対して、次の手法別に接種を進めます。

※接種手法別割合(イメージ)



#### (注) 個別接種

エ 病院タイプ : 市民向け接種機関となる42病院で実施した場合(3/17現在)  
オ 診療所タイプ : 1診療所が週あたり45回接種できると仮定。  
35.9万人×2回=718,000回 718,000÷(45回/週×12週)≒1,300診療所

### (1) 当面の接種方針

ア ファイザー社ワクチンを念頭に、接種開始当初（4月）はワクチン供給がわずかなため、施設接種から開始します。

イ 国からのワクチン供給が約5万人接種分/月を目安として、施設接種と並行して集団接種・個別接種を開始します。

### (2) 今後の対応方針

引き続き個別接種（病院タイプ/診療所タイプ）の個所数の確保・拡充を進め、多くの市民の方々が接種できる体制づくりを進めます。

## 3 ワクチン配送管理センターの設置について

ファイザー社製ワクチンを、安全かつ適切に市内の医療機関や集団接種会場に配送するとともに、保管・管理・必要量の受付等を一括して行う「ワクチン配送管理センター」を、4月から設置します。

### (1) ワクチン配送管理運営業者名

ヤマトホールディングス株式会社

所在地：東京都中央区銀座2-16-10 代表取締役社長：長尾 裕氏

### (2) 業務内容

#### <受付センター機能>

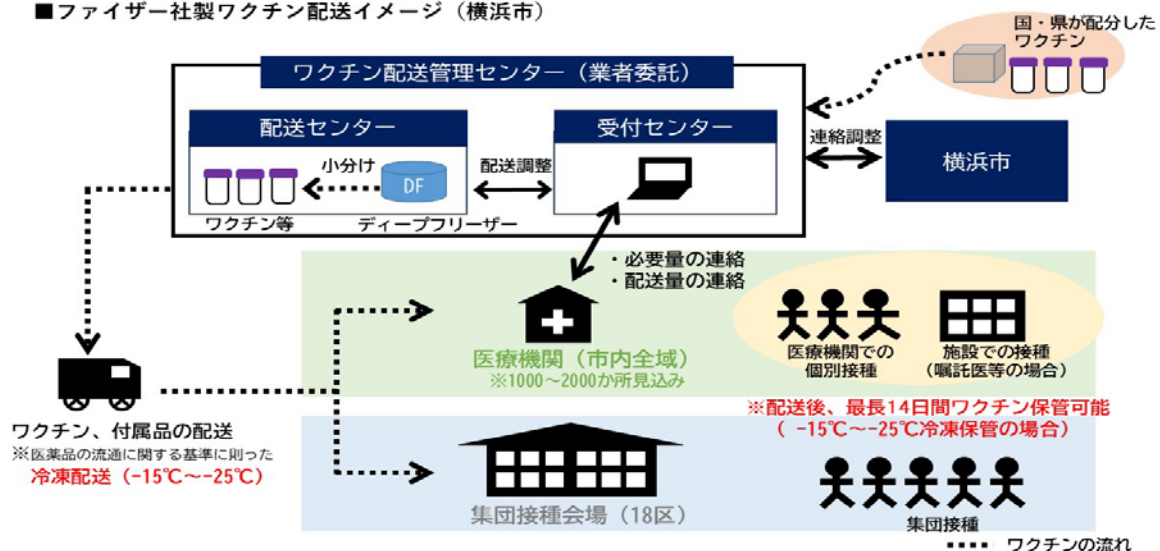
- ・医療機関等からのワクチン必要量の受付、配分量の連絡
- ・配送計画の策定

#### <配送センター機能>

- ・医薬品の流通に関する基準（GDP）<sup>(※)</sup>に則った、定期的なワクチンの冷凍配送

<sup>(※)</sup> GDP (Good Distribution Practice)：医薬品の流過程での品質を保持することを目的としたガイドライン

■ファイザー社製ワクチン配送イメージ（横浜市）



### お問い合わせ先

【1、2について】健康福祉局健康安全課担当課長 鳥丸 雅司 Tel 045-671-4841

【3について】健康福祉局健康安全課ワクチン接種調整等担当課長 喜多 麻子 Tel 045-671-4841